



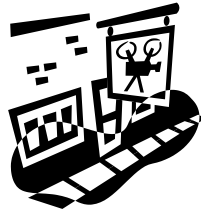
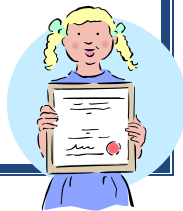
## 学校紹介 ~その57~

### ☞ 人権教育行事について

11月5日(水)に人権教育行事を行いました。

#### プログラム

1. 演劇部公演(朗読劇)
2. 人権ビデオ『クリームパン』上映
3. 表彰式  
給食
4. 人権ホームルーム



演劇部の朗読劇は、言葉の通じ合う翼竜にだまされたティラノサウルスが、言葉の通じない3匹の小さな恐竜たちと心を通わせる物語。優しさや純粋さは傷ついた心も体も癒やしてくれる。しかしそれ故に訪れる悲しい結末。

生徒たちは引き込まれるように物語に聞き入っていました。

人権ビデオは虐待がテーマでした。かつて虐待を受け自尊心を失った青年が、阪神淡路大震災で

一人息子を失ったパン屋のおばさんとの出会いを通して、心を開いていくというお話。隣家で虐待を受けている少年を救い出した後、おばさんがつぶやいた次のような言葉が心に残りました。

「虐待されるために生まれて来る子どもなんていない。あの人も虐待するために生まれてきたわけじゃない……。」



行事の最後に各種検定合格者の表彰式を行いました。

「めっちゃ内容の濃い時間やった」

行事後のある生徒の言葉が印象的でした。

この日は給食時に「地域と学校」の農作業で収穫されたカボチャを使った「クリームシチュー」が振る舞われました。

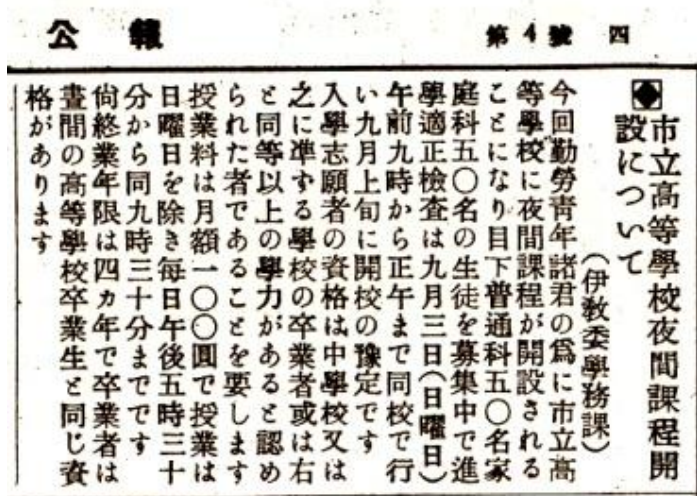


📖 「伊丹市広報」の記事から

閉校まで残すところ五ヶ月。先日、「顕彰スペース」を正式に「伊丹市立高等学校記念室」と名付けることが決まりました。「記念室」には歴代校長先生の写真や卒業アルバム、部活動のユニフォーム、優勝カップやトロフィー、表彰状などを展示する予定にしています。



現在、本校の沿革をまとめ、写真を取り込む作業を行っているところですが、伊丹市から本校の開校に関する「伊丹市広報」の記事を提供いただきました。



〈昭和25年8月25日号〉

表現や使用されている活字に時代を感じます。本校の出発点が記された貴重な資料です。



11月の行事予定



- 11月 5日(水) ……人権教育行事
- 9日(日) ……全商珠算電卓実務検定試験
- 10日(月) ……カウンセリング
- 17日(月) ……カウンセリング
- 19日(水) ……就職状況調査
- 22日(土) ……文化鑑賞会(繁昌亭)
- 25日(火) ……代休



12月の行事予定



- 12月 1日(月) ~
- 5日(金) ……期末考査
- 8日(月) ……カウンセリング
- 10日(水) ……答案返却
- 15日(月) ……カウンセリング
- 22日(月) ……カウンセリング
- 24日(水) ……終業式



編集後記

ハロウィンが済んだと思ったら、町はクリスマス商戦まっただ中。挙げ句の果てにはおせちの予約注文まで。まるで何かに追い立てられるように世間は年の瀬に……いやいや、来年に走り出しました。

ランドセルに至っては、なぜか海外で流行になり、人気色が品薄とのこと。春の準備を前年の秋に終わておかなければならないとは、消費の世界においても日本人は働き蟻のようです。

と、消費の世界のみに目を奪われている場合にはありません。本校も閉校まであと五ヶ月。日が迫る

につれて「あれもこれも」と新たな課題に大わらわです。

生徒も職員も来たるべき「春」に向けて、備えを始める霜月の初めであります。

